

竹原市予算特別委員会

令和6年2月20日開会

審査項目

- 委員長互選
- 審査方法
- 資料要求

(令和6年2月20日)

出席委員

氏 名	出 欠
今 田 佳 男	出 席
蕎 麦 田 俊 夫	出 席
松 本 進	出 席
宇 野 武 則	出 席
吉 田 基	出 席
道 法 知 江	出 席
川 本 円	出 席
堀 越 賢 二	出 席
高 重 洋 介	出 席
山 元 経 穂	出 席
下 垣 内 和 春	出 席
村 上 ま ゆ 子	出 席
平 井 明 道	出 席

委員外議員出席者

氏 名
大 川 弘 雄

職務のため会議に出席した者は、下記のとおりである

議会事務局長 笹原章弘

議会事務局係長 道面篤信

午後0時19分 開会

議長（大川弘雄君） 皆さんお疲れさまです。

ただいまの出席委員は13名であります。定足数に達しておりますので、予算特別委員会を開会いたします。

本日は、正副委員長の互選のために委員会を招集いたしました。委員会条例第10条第2項の規定により、年長委員が委員長互選の職務を行うこととなっております。出席委員中、宇野武則委員が年長委員でありますので、宇野武則委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

それでは、お願いします。

臨時委員長（宇野武則君） 委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が互選されるまでの間、臨時に委員長の職務を行います。何とぞよろしく願いいたします。

これより予算特別委員会委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選にしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法は、臨時委員長において指名いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、臨時委員長において指名することに決しました。

予算特別委員長に今田佳男委員を指名したいと思っております。

お諮りいたします。

ただいま臨時委員長において指名いたしました今田佳男委員を予算特別委員会委員長の当選人と決めることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました

今田佳男委員が予算特別委員会委員長に当選されました。

今田佳男委員長の発言を求めます。

委員長（今田佳男君） 委員長に互選いただきました今田です。丁寧な審査、審議を進めていただきたいと思いますので、御協力のほうよろしくお願いいたします。

臨時委員長（宇野武則君） 皆様の協力によりましてスムーズに委員長が決定いたしました。厚く御礼申し上げます。

今田佳男委員長と交代いたします。

〔委員長交代〕

委員長（今田佳男君） それでは、引き続き副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

委員長において指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、委員長において指名することに決しました。

予算特別委員会副委員長に蕎麦田俊夫委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま委員長において指名いたしました蕎麦田俊夫委員を予算特別委員会副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました蕎麦田俊夫委員が予算特別委員会副委員長に当選されました。

蕎麦田俊夫副委員長の発言を求めます。

副委員長（蕎麦田俊夫君） 委員長指名によりまして副委員長に就任をさせていただきます。何とぞよろしくお願い申し上げます。

委員長（今田佳男君） 挨拶が終わりました。

議事の都合により、暫時休憩いたします。

午後0時24分 休憩

午後0時25分 再開

委員長（今田佳男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、委員席についてであります。

お諮りいたします。

委員席につきましては、ただいま御着席のとおりといたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま御着席のとおりに決しました。

それでは、審査方法についてであります。

令和6年度予算審査要領（案）を御覧ください。

個別審査においては、各部単位で行い、一般会計歳入は費目ごと、一般会計歳出は予算書のページを追って事業ごとに質疑をしていただきたいと思います。いかがでしょうか。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法で執り行いますので、お願いいたします。

次に、質疑の方法についてであります。

質疑は一括で行わず、一問一答のフリートークにより、おおむね3回の質疑で行いたいと思っております。いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、質疑の方法は一問一答方式でおおむね3回の質疑ということでよろしくお願いいたします。

委員の皆様におかれましては、令和6年度の事業についての予算審査でございます。審査のための質疑につきましては、簡潔に要点を絞って質疑いただきますようお願いいたします。また、関連での質疑でございますが、関連事項の乱用にならないよう質疑内容に御

注意をお願いいたします。

次に、全体審査においては、配付しております事前通告書を3月8日12時までに提出していただき、正副委員長において内容確認等を行って重複質疑等は調整させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法をお願いいたします。

次に、質疑の方法についてであります。

質疑は、若い期順に一括で行い、答弁を含めて1人1時間の1項目ごとに3回までとなっておりますので、よろしくをお願いいたします。

また、その他審査方法で何か御意見がありますでしょうか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） ないようですので、次に審査日程についてであります。お手元に予算特別委員会審査内訳表を配付しておりますので、この日程で進めることにいたします。委員の皆さんの御協力をお願いいたします。

次に、資料要求についてであります。

お手元に資料要求の申請書を配付しております。資料については、審査に必要な資料ということで、皆さんで審議いただき、要求の合意をいただいたものについて、予算特別委員会として委員長から依頼し、議長名をもって市長に資料要求を行っているものです。

現在のところ、お手元のとおり、松本委員より資料要求が提出されております。資料要求について何か御意見がありますか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（今田佳男君） それでは、松本委員の資料要求が出ております。委員の皆さんの合意ということで、委員長から議長に依頼いたします。

以上で本日の日程は終了いたしました。

今回は、審査内訳表のとおり、3月1日から3月6日まで予算特別委員会を開き、個別審査、全体審査を行ってまいります。

以上で本日の予算特別委員会を終了いたします。

御苦勞さまでした。お疲れさまです。

午後0時27分 散会